

# 京大探偵団

## 留学生ラウンジ「きずな」とは？

ある日探偵君は暇を持て余し、京大本部構内をぶらぶらとろついていた……。探偵君（以下探）：あー暇だなあ、特にやることもないし。まあいつもの事だけだな。

（探偵君はカンフォーラの西側の細い道を進んでいった）

探：おっ、何だこの赤レンガの建物は？……留学生ラウンジ「きずな」？ よし、さっそく潜入、いやいや調査だ！（ガチャッ）

職員さん（以下職）：こんにちは！

探：あ、こんにちは。い、い、いやその私は別に怪しいものではなくてですな

……（汗）。ここは何の施設なんですか？

職：ここは留学生ラウンジ「きずな」といって、京大生や教職員と留学生の国際交流や、留学生同士の相互交流のためのスペースを提供している施設なんですよ。

探：へえ……今までこんな所にこんな施設があるなんて知りませんでしたよ。せっかくなので「きずな」についていろいろ質問させていただいてもいいですか？

職：どうぞどうぞ。

（1時間後）

探：「きずな」についていろいろ聞けてよかった。ありがとうございました。

職：いえいえ、また来てくださいね。

（ドンッ）

探：せ、先輩！

先輩探偵（以下先）：あれ、お前こんなところで何やってるんだ？ 夏休み明けで依頼ハガキが大量に届いてるぞ。とっとと整理してこい！

探：いつも面倒な仕事は押し付けるんだから……。

先：文句を言ってる暇があったらとっととやる！

探：とほほ……。

### 調査レポート

留学生ラウンジ「きずな」は、京大の正門に入って左手にずっと進んでいくと奥の方に建っている、おしゃれでハイカラなレンガ小屋風の建物である。もともと大正15年に旧京都帝国大学理科大学放射学と放射学の研究室として建築された建物であったが、ここに2002年4月17日、留学生ラウンジ「きずな」がオープンした。「きずな」設立の目的は京大に在籍する留学生同士、京大の日本人学生や教職員と留学生の交流促進である。

あまり目立たないところに建っているせい京大生内における認知度は低いが、それでもお昼休みには20人くらいの学



▲きずなの正面。どことなくハイカラな感じがする。



▲リーディングルーム。本が部屋高くずらりと並ぶ。

生で賑わっている。「きずな」に入って右手はサロンで、談話や自習や語学交換（\*）などに使える。入って左手はリーディングルームで、パソコンが利用できる他、海外留学、日本語・日本文化関連の書籍が充実しており、貸し出しも行っている。日本語・英語・中国語・韓国語の新聞や種々の雑誌も置いている。リーディングルームの隣の小部屋はオーディオルームで、ここではビデオ・DVD鑑賞や、音楽が楽しめる。

ちなみに「きずな」では月例イベントを開催している。ただし事前予約制なので注意。去年は書初めや筍堀などが行わ

れた。2大イベントは4月のお花見と8月のバーベキューである。今年の10月はハイキングを行うそうである。イベントの情報は校内ポスター、きずなのHP (<http://kyoto-u.ac.jp/kizuna/index.htm>) 等でチェックできる。

\*語学交換……

（異なる言語を話す学生同士が）自分の話す、あるいは話せる言語を互いに教えあうこと。

<開館時間>

平日（祝日を除く）10:00～18:00  
ただしリーディングルーム・オーディオルームは17:00まで



▲きずな周辺地図(★がきずな)

はみだし  
すてーじ

大切な人に置いていかれました……  
⇒お気持ち察します。

（工・3 筆名前）  
（痛いほど共感できます；編）

# インタビュー

探偵君はせっかくなので「きずな」の職員の西村さん、留学生課の森脇さん、国際交流センターの森教授と家本助教授にいろいろ聞いてみることにした。

探：「きずな」の名前の由来をお聞きしたいのですが？

職：日本人学生と留学生がともにきずなを深める場所としてあってほしい、という意向でつけられました。他にも候補がいろいろあったんですけど中国・韓国の人たちも多く、きずなのほうが発音しやすいのではないかと、親しみが湧くのではないかと、ということで「きずな」になりました。

探：1日何人くらいの方が「きずな」に来られるんですか？

職：多いときには20人を超えます。休み時間には、ぱーっとたくさんのかたが入ってこられて、パソコンを使うにも並んで待っているくらいです。

森脇さん：隣のサロンに行くと日本人学生の方と留学生の方がしゃべっていらしゃったりしますよ。

探：1日で最も人が来る時間帯っていつ頃ですか？

職：お昼休みと2時半頃ですね。2時半

頃はちょうど授業の休憩が入るようで、お隣の校舎で勉強なさっている留学生の方が主にいらっしゃいますね。

探：留学生に話しかけるときは何語を使えばよいでしょうか？

職：日本語で話しかけてみてください。「こんにちは」って。それで相手かわからないようだったら、「あつ、わからないんだな」ということで英語で話しかけてみてください。積極的な学生さんもいらっしゃって「あなたはどこから来たんですか」とって日本語で話しかけたりしていましたよ。そういう学生さんが増えたらいいなと思いますね。

探：今後設備やイベントを増やす予定があれば教えていただきたいのですが？

森教授：京大サロンの留学生版のようなものを考えていますね。例えば、お昼に留学生に「きずな」に来てもらって自分の国の話をしてもらおうですよ。あくまで学生が主体になる、という形でやりたいですね。

また、今年の8月末から「きずな」で国際交流相談会を始めております。相談担当は私です。アポを取って相談するほどではないけれど、ちょっと留学や国際交流について話をしたい人の

ために火曜日の昼休み12:00～13:30に行っています。「きずな」は普段は飲食禁止ですが、この日だけはお弁当を持って来ても結構です。

家本助教授：あと、「きずな」をチューターさんと留学生さんがともにおしゃべりできる場所にするを考えています。チューターさんを常置する、というのは難しいかもしれませんが、ここに来たら助けてもらえるという場所、「ちょっと話してみようかな」という風に来られる場所になればいいですね。詳しいことは今後京大のHPなどをチェックしてください。

探：ありがとうございました。



▲左から、森脇さん・家本助教授・森教授・西村さん

皆さんもぜひ「きずな」に行ってみてください。新たなきずなが生まれるかもしれませんよ。  
(紫陽)

## かんたん Cooking

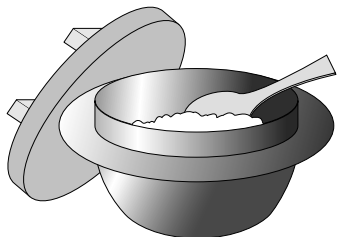
# なんちゃっておはき。

簡単です。(小)

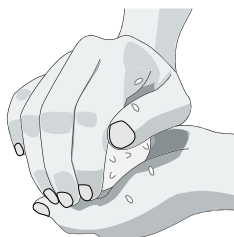
### 材料 (10個分)

- 米 1合
  - 塩 小さじ1
  - あんこ
  - きな粉
  - 黒ごま
- } 各適量

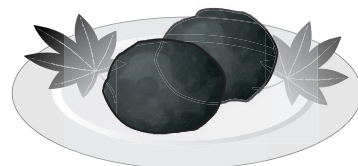
(米を炊くときに切り餅を2個一緒に入れておくと、より本物に近づきます)



一、米を少し柔らかめに炊き、5～10分蒸らした後、しゃもじを使って半分つぶれた状態にする。



二、塩水を手につけ丸める。



三、あんこなりきな粉なり黒ごまなり、好きなもので包む。

## はみだしすてーじ

深爪をしたくない。

(院・2 シマダ)